

編集後記

平成20年4月より業務依頼・派遣システムが本格的試行される運びとなり、全学支援に向けて技術センターの組織が再編成され始動します。そこで今回は技術センター運営委員の角屋教授、井内教授に技術センターに何を期待されているか、また何を望まれているかの視点でご執筆を依頼いたしました。角屋教授、井内教授にはご多忙中にもかかわらずご執筆いただきお礼を申し上げますとともに、我々技術センターの置かれている現状を再認識しこれからの業務に生かせるように、自己研鑽に励み期待にこたえるよう日夜の努力の必要性を感じております。

また、個人または施設の研究支援業務を紹介しアクティビティの発信源として活用できるように、学会での発表、他誌に投稿した学術論文を追加しました。ますます多様化・専門化する業務依頼に応えるため研修や研鑽を積み高い評価を得て、より多くの論文に技術センター職員の名前が載り学内外に広く認識されることを期待します。

最後に、本報告集の発行に際しまして、ご助言・ご協力をいただきました藤久保技術センター長、角屋教授、井内教授、向井技術統括、平成18年度編集委員会委員長、副委員長に厚くお礼を申し上げます。また、学術部学術推進グループ、投稿者の皆様ならびに編集にご協力を頂いた皆様に深く感謝いたします。

木野村 愛子

平成19年度技術センター報告集編集委員会

委員長	木野村 愛子	(原爆放射線医科学研究所部門)
副委員長	北川 和英	(原爆放射線医科学研究所部門)
副委員長	神崎 道文	(医学部等部門)
	佐藤 勇	(理学部等部門)
	藤原 雅志	(理学部等部門)
	開内 幸治	(工学部等部門)
	平松 正太郎	(工学部等部門)
	岩崎 貞治	(生物圏科学研究科部門)